

競艇施設改善イメージ図



答 スタンド規模を現在の半分程度に、建物は原則2階建てで、収容人員を3万5千人から1万3千人に縮小する予定である。

問 工事の予定が平成22年度から28年度まででは長すぎると思うが、どうか

答 既に設計業者に工事短縮の検討を指示してある。短縮案の提出があれば、また報告させてもらう。

問 現段階での概算費用はいくらか。

答 総額で90億円であるが、この額以内になりたい。工事期間中の売上げや収益の見込みは、22年度の見込みは売上げ700億円、収益17

億円、23年度以降はスタンド棟を工事しながらの開催となるので、厳しい見込みとなるが、14億から18億円程度の収益を確保したい。

大場康議（市政クラブ）

企業用地候補地の今後は

問 5カ所の企業用地候補地が選定されたが、その後の進捗状況は。

答 現在の経済状況での企業等による開発は困難であるため、県企業庁の指導で候補地から最適地を探すための調査を行っている。

問 中長期的な視野での若者の働く場の確保、地場産業の再構築、企業用地の造成の3点の位置づけは。

答 若者の働く場を新たに確保し、地場産業の活性化にもつながる企業用地の造成を進めていきたい。

五井線の早期事業着手を

問 任意交渉は難航していると聞く。早期完了に

五井線



向け収用の方向で進めることに間違いないか。

答 平成22年度中に土地収用法に定める事業認定申請ができるようにしたい。

大竹利信（公明党）

介護支援ボランティア制度の実施は

問 市が高齢者のボランティア活動に対して交付するポイントに対して交付等に充てることができる制度を実施する考えはあるか。

答 有償、無償を問わずボランティアグループが活動している中この制度を実施することで現在住み分けができていないボランティア活動に支障を来たし、現状での導入は考えていない。

救急医療情報キットの活用は

問 持病や服用薬等必要な情報を救急隊員に確実に伝えることで迅速な搬送につながるキットの導入に対する市の考えは。

答 初めてキットの存在を知ったので、先進都市の状況やコストを調査し、その実効性や必要性について勉強していきたい。

来本健作（未来の会）

魅力ある観光コンテンツの充実

問 ビーチバレー、カイト大会等開催の意向は。

答 今のところないが、グラウンドゴルフ等有効なコンテンツになると思う。

問 映画祭開催等を観光客増に結びつける考えは。

答 地域資源を活用した作品の制作で知名度向上

西浦温泉



を図り、観光客増などに結びつける努力をしている。

問 ご当地グルメ、B級グルメ等への取り組みは。

答 新しい食材も積極的に取り入れていきたい。

問 観光キャラクターの活用に対する市の考えは。

答 今後観光キャラクターも検討していきたい。

問 修学旅行等の誘致をどう推進していくのか。

答 プログラムガイドでPRを予定している。

その他の質問

1 幼保一元化